

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和 8年 6月定例会	
議案番号 議案名	議案第3号 令和 8 年度松戸市一般会計補正予算(第 2 回)
議員名・会派名等	市民力 湯浅文
賛否態度	賛成
賛否など態度決定 に至った理由や 討論	※市民力は、本会議および委員会での討論という本来の発言を最大限に活かすことこそが議員の責務と考えます。非公式の場に、議会で発言してもいない意見を掲載するというやり方は、議員自らが議会における議論を軽視する行為であるとの考えから、以下、本会議・委員会など公の場で討論した内容を掲載いたします。 こんにちは。市民力の湯浅あやです。 議案第 3 号「令和 8 年度松戸市一般会計補正予算(第 2 回)」に対し、賛成の立場から討論を行います。本議案は、本市の最重要課題の一つである庁舎整備を現実的・合理的な手法によって前進させるための重要な予算案です。 まず、現市役所敷地での新庁舎整備指針となる基本計画策定業務委託料についてです。去る 3 月 11 日に現地建て替えへと大きな方向転換がなされたことを受け、速やかにこの基本計画作業へと着手することは、防災拠点としての庁舎整備を遅滞なく進める上で不可欠です。また、単に全面建て替えを検討するだけでなく、「現新館の長寿命化」や「民間施設の活用」といった複数プランの検討、事業手法の再検討を行う点も、財政運営の観点から必要な判断であると考えます。 さらに、委員会の中で基本構想にあるバリアフリー対応について、当事者の声を聞きしっかりと検討するとの答弁でした。松戸駅から新庁舎にいたる動線をはじめ、新庁舎の建物全体を対象としてバリアフリー化が検討されます。その後の聞き取りにおいて、市民の皆様の利便性に直結する「駐車場」や「多目的トイレ」の整備においても、当事者の声を聴取することを確認しました。 次に、市役所の会計課業務において、市税をはじめとする莫大な公金を適正に取り扱い、かつ機密性の高い個人情報情報を厳重に保護するためには、仮庁舎内への金庫設置と指定金融機関出張所の存在が欠かせません。本会議での私の質疑で、「将来的に金融機関側から窓口

撤退や縮小の申し出があった場合のリスクはどうか」に対し、会計管理者の答弁により、「窓口撤退や縮小といった申し出が銀行側から出されることはない」と確認をすることができました。また、「全庁を挙げてデジタル化・窓口業務削減を進めているにもかかわらず、銀行の窓口機能を従来通り維持しようとする姿勢は矛盾しているのではないか」という指摘に対しても「デジタル納付手続きの利用が拡大する一方で、スマートフォンやパソコンの操作に不慣れな高齢者層はじめ、対面での確実な説明や手続き、銀行窓口での安心した納付を必要とされる市民の皆様が一定数いる。」「一般の窓口業務以外にも公金の入金等の業務があり、混雑防止や市民サービス向上のため、出張所において窓口は 2 つ必要である。」との答弁であり、窓口業務の必要性を確認することができました。

最後に、慎重派や反対派の議員の皆様からは、松戸駅周辺の「新拠点ゾーン」のにぎわい創出や複合施設との整合性、あるいは今後の財政負担に対する懸念から、さらなる総合的判断や先送りを求める声が上がっています。しかし、これ以上の先送りを繰り返せば、さらなる物価上昇や建設費高騰の波に吞まれ、結果として市民負担を際限なく増大させるという最大の財政リスクを招きかねません。まずは本補正予算を速やかに執行して環境整備を進め、令和 9 年 12 月の基本計画策定、そして令和 10 年の当初予算反映および基本設計・実施設計の推進へと、遅滞なく進めることこそが、市民の利便性を守り、本市の財政健全性を維持するための道であると考えます。

以上を持ちまして、私の賛成討論といたします。議員各位のご賛同を心よりよろしくお願い申し上げます。